

令和5年度伊予市社会福祉協議会事業報告書

【概況】

近年、核家族化や少子高齢化の急速な進行、住民相互のつながりの希薄化など、地域社会を取り巻く環境はますます厳しさを増し、8050問題やダブルケア、生活困窮者の増加、児童や障がい者などへの虐待、社会的孤立など、地域の福祉課題は複雑化・複合化しています。

地域では、人と人との絆が大切にされ、思いやりや助けあいにあふれ、『一人一人の住民が、その人らしく、安心して生き生きと暮らせるしあわせのまちづくり』のための、きめ細やかな福祉活動が強く求められています。

このような中、本会は、地域福祉を推進する中核的な団体として、総合的に伊予市の地域福祉の充実・推進に取り組ましました。

令和5年度の事業計画に基づき、重点目標を次の6点として社会福祉の推進に取り組ましました。

【重点目標】

○重点目標

1. 一人ひとりの住民が、その人らしく、安心して生き生きと暮らせるしあわせのまちづくりの実現を目指します。(法人全体)
2. ささえあいの地域づくりを推進するために本会を中心とした活動を進めるとともに、地域の各団体との連携・協働による取り組みを広げ、地域のつながりの強化に努めます。(地域福祉事業)
3. 制度の谷間にある福祉課題、低所得者・社会的支援を要する人々への対応に重きをおき、常に現状と将来の福祉課題の把握に努め、相談・支援活動、権利擁護支援等に対応します。(地域福祉事業)
4. 市民の福祉意識の醸成を図るとともに、ボランティア活動の振興を図ります。
5. 介護保険事業などの安定した運営のため、介護職員の人材確保が最重要課題となっています。職員の研修については、内部研修の充実及び外部研修へ参加することにより利用者へのサービス提供及び家族への支援に役立てていく。(介護保険事業・障害支援事業)
6. 指定管理事業の生きがい活動センターは、市民の集いの場として介護予防支援を目的とした拠点施設となっています。時代の変化に合わせ、市民から求められる施設設備を充実するとともに介護予防の普及啓発や趣味及び生きがい活動の会場や交流の場として利用者の拡大を図っていきます。

以下、令和5年度に掲げた事業計画区分ごとに報告します。

≪社協運営事業≫

凡例	[] 内の数字は、 前年度の実績
----	----------------------

1. 法人運営等事業

※決算区分No.1～3

【事業内容】

理事会及び評議員会の開催並びに監査の実施等により、社協運営の組織体制の充実・強化と事業の適正化を図るとともに、福祉活動専門員による各種課題解決への取り組みや関係諸団体の活動支援を実施した。また、社協会員・会費についての啓発、社協だよりによる社協の取り組み報告や各種事業への参加呼びかけ、社会福祉の発展に貢献いただいた方の顕彰とボランティア活動を促進するための「伊予市社協福祉まつり あい・愛フェスタ」の開催等を行った。

【実績】

1. 法人運営会議等

①理事会

開催日 令和5年6月6日・6月21日・10月24日・12月5日・令和6年3月11日

場 所 伊予市総合保健福祉センター2階活動室

内 容 事業計画・予算、事業実績・決算、理事・監事選任候補者の推薦、会長及び副会長の選任・定時評議員会開催、上半期活動報告、補正予算、規程の改正など

②評議員会

開催日 令和5年6月21日・12月19日・令和6年3月26日

場 所 伊予市総合保健福祉センター2階活動室

内 容 事業計画・予算事業実績・決算、理事・監事選任、補正予算など

③監 査

開催日 令和5年5月12日

場 所 伊予市総合保健福祉センター2階活動室

内 容 令和4年度事業実績・決算

2. 広報啓発

広報誌「いよし社協だより」の発行（年6回、奇数月）

内 容 事業計画・予算、社協会員加入のお願い、事業報告・決算、生活相談支援センターからのお知らせ、障害者相談支援センターからのお知らせ、介護予防教室のお知らせ、ふれあい・いきいきサロン、伊予市高齢者見守り員のご紹介、あい・愛フェスタについて、赤い羽根募金・歳末たすけあい募金運動、新入職員紹介、ヘルパー募集、フードドライブ、第10期 会長・副会長就任挨拶、

理事・監事・評議員の紹介、民生児童委員一部変更、家計見直しセミナー、生活支援サポーター及びコミュニケーション講座、伊予市ボランティア連絡協議会交流会、eスポーツ体験会、じゅらく生きがい活動センター、まごころ銀行、弁護士相談ほか

3. 地域福祉活動計画審議会の開催

令和5年度第1回審議会

日 時 令和6年1月26日(金)10時から
場 所 伊予市役所 大会議室
内 容 伊予市地域福祉活動計画の推進状況についてほか

4. 法人連携会議

伊予市社会福祉法人連携会議

日 時 令和5年10月10日(火)午前10時から
場 所 伊予市総合保健福祉センター2階活動室
内 容 各社会福祉法人における現状と課題、地域公益活動について

5. 伊予市社協福祉まつり『あい・愛フェスタ』の開催

日 時 令和5年11月19日(日)午前10時30分から
場 所 ウェルピア伊予 ウェルホール・ロビー等
内 容 式典・記念講演・ボランティアフェスティバル
民生児童委員、高齢者見守り員、ボランティア、共同募金運動
功労者等への表彰状及び感謝状
被表彰者：24人、5団体、1学校 [48・5・1]
参加延べ人数：250人

6. 福祉機器の貸し出し 80件 [67]

内 訳： 車いす74件、ポータブルトイレ2件、バスボード1件、歩行
補助器3件、シャワーチェア0件

7. 関係諸団体の活動支援

伊予市民生児童委員協議会
地区社協の活動支援
区長協議会6地区

2. 福祉サービス利用援助事業

※決算区分No.4

【事業内容】

高齢者や障がい者の方々が、地域で安心した生活が送れるように、福祉サービスの利用手続きのお手伝いや、日常生活に必要な金銭管理のお手伝いをし、できる限り地域で安心して自立した生活を送ることができるよう支援を行った。

【実績】

- 利用者数 12人 [12]
(内訳：認知2人、精神5人、知的4人、その他(高次脳機能障害)1人)
- 支援回数
 - 定期支援 延242回(月平均20.2回)
 - 相談援助 延296回(月平均24.7回)
- その他 問い合わせ等 6件/12か月 [9]

3. 法人後見事業

※決算区分No.5

【事業内容】

社会福祉法人やNPO法人などの法人が成年後見人、保佐人もしくは補助人になり、ご親族や弁護士等の個人が成年後見人等に就任した場合と同様に、認知症、知的障がい、精神障がい等で判断能力が不十分な人の保護、支援を行う事業で、伊予市社会福祉協議会が成年後見人等となり保護・支援を行った。

【実績】

- 受任件数 7件 [10]
 - ・補助 1件 60代 1人 精神障がい(在宅)
 - ・後見 6件 50代 1人 精神障がい(長期入院)
 - 50代 1人 知的障がい(在宅)
 - 50代 1人 知的障がい(施設入所)
 - 60代 1人 知的障がい(グループホーム)
 - 60代 1人 知的障がい(在宅)
 - 70代 1人 認知証あり(入院中)
- 訪問及び相談支援回数
 - ・補助 164回
 - ・後見 596回
 - 合計 760回 月平均63回
- その他 相談・問い合わせ、制度紹介等 16件/12か月 [5]

4. 民生児童委員協議会運営事業

※決算区分No.6

【事業内容】

民生児童委員協議会の事務局として、地域福祉活動推進の支援を行った。

【実績】

○役員会・監査

・役員会

実施回数：12回（毎月1回）

参加延べ人数：220人 [227]

・監査

実施日：令和5年4月7日

内容：令和4年度会計監査

参加人数：5人 [4]

○総会及び臨時総会

・総会

実施日：令和5年4月21日

内容：令和4年度事業報告・収支決算

令和5年度事業計画・収支予算の承認

参加人数：93人 [102]

○主な研修会

・全体研修会

実施日：令和5年9月27日

内容：伊予市地域包括支援センター・介護保険サービスについて

参加人数：89人 [60]

・県外視察研修

実施日：令和5年7月5～6日

内容：平和記念公園・海上自衛隊呉地方総監部の視察

参加人数：41人

○その他

・赤い羽根共同募金 事業所・法人募金活動への協力

・災害ボランティア養成講座に参加

・ほっとネットいよし（ふくしネットワークづくり検討会）への参加

・愛媛県民生児童委員協議会が主催する各種研修会に随時参加

・あい・愛フェスタに参加

・椿祭り署名活動に協力

5. 共同募金事業

※決算区分No.7

【事業内容】

令和4年度に地域の方々からいただいた「赤い羽根募金」を、児童・障がい者・高齢者支援などを行うボランティアグループや福祉団体等に助成し、また、社会福祉協議会が行う様々な福祉活動に活用した。

令和5年度に地域の方々からいただいた「歳末たすけあい募金」については、地域交流等のために有効利用した。

【実績】

1. 募金活動（愛媛県共同募金会伊予市支会で実施）

- ・赤い羽根募金

期間：令和5年10月1日～令和5年12月31日（3か月間）

- ・歳末たすけあい募金

期間：令和5年12月1日～令和5年12月31日（1か月間）

2. 募金使途

愛媛県共同募金会伊予市支会の配分計画を基に活用

- ・赤い羽根募金

（令和4年度にいただいた募金総額の約4割を愛媛県内で活用し、約6割を次のとおり活用）

ボランティア団体助成（17団体）

老人福祉団体助成（1団体）

障害児・者福祉団体助成（3団体）

児童・青少年福祉団体助成（13団体）

その他福祉団体助成（2団体）

公募配分「ささえあい活動支援」（5団体）

地区社会福祉協議会助成（6地区）

社会福祉協議会実施事業

（心配ごと相談事業・卒寿記念品贈呈・広報発行・高齢者見守り員視察研修・レクリエーション器具及び健康器具の整備 他）

- ・歳末たすけあい募金

歳末ふれあいの集い（103か所（総参加者数2,921名）で開催）

ちびっ子クリスマス会（市内児童クラブ13か所（参加児童数454名）で開催）

ひとり暮らし高齢者友愛訪問（512名宅に訪問）

6. 生活福祉資金貸付事業

※決算区分No.8

【事業内容】

低所得者や高齢者、障がい者の生活を経済的に支えるとともに、その在宅福祉および社会参加の促進を図ることを目的とした貸付制度です。

生活困窮者自立支援法に基づく各事業と連携し、より効果的・効率的な支援を実施することにより、生活困窮者の自立促進を図った。

(注) 伊予市社会福祉協議会では、利用希望者の相談受付、申請手続きを行うのみで、資金貸付は愛媛県社会福祉協議会で審査、決定の上行になっている。

【実績】

○相談件数 延 48 件 [80]

内 訳 世帯種別：低所得世帯 15 件、障害者世帯 1 件、母子世帯 9 件、生活保護世帯 7 件、その他（不明）16 件

資金種別：福祉資金（緊急小口）18 件、福祉資金（小口以外）11 件、教育支援資金 8 件、総合支援資金 11 件、不動産担保型資金 0 件

○貸付件数 4 件 [34]

内 訳 資金種別：福祉資金（福祉費）1 件、教育支援資金 1 件
福祉資金（緊急小口）2 件

7. まごころ銀行事業

※決算区分No.9

【事業内容】

預託いただいた方の意思に沿って、一人ひとりが豊かで、お互いに支えあい、また、安全・安心で快適に過ごすことができる地域を目指し、各地区社会福祉協議会活動やボランティア事業等に預託金を活用した。

【実績】

預託状況

・香典返し等 16 件、計 555,451 円

払出状況（運営委員会の計画に基づく助成等）

・指定団体等への払い出し

・各地区社会福祉協議会助成金（市内 6 地区）

使いみち：地域ふれあい事業、敬老の家事業、給食サービス事業、紙おむつ支給事業 他

・災害見舞金（火事見舞 3 件）

・ボランティア関係事業

8. 生活困窮者自立支援事業

※決算区分No.10~12

【事業内容】

日々の生活のこと、仕事のことなど、様々な事情で経済的な困窮状態に陥っている方からの相談を受け、その方の状況を把握して、必要な支援につながるよう関係機関と連携し、生活困窮者の自立の促進に努めた。

生活困窮者自立支援事業

【実績】 相談受付総数 48件 [56]
継続支援者数 83名 [107] うち、プラン作成件数 2件 [3]

【主な活動】

- ・生活困窮の相談
- ・出張相談会の開催
相談件数 28件（伊予、中山、双海等で主に月1回の開催 延37回） [25]
- ・生活困窮者自立支援事業ネットワーク連絡会の開催（年/2回）
- ・「フードドライブ事業」の開始
家庭で余っている食品等を集め、食品ロス削減と十分に食事をとれない生活困窮者等へ支援を実施（食糧支援した人数 6名 延9回）

就労準備支援事業

【事業内容】

生活リズムが乱れている、社会とのかかわりに不安を抱えている等の理由で就労に向けた準備が整っていない方に対して、基礎能力の形成からの支援を計画的に実施した。

【実績】 継続支援者数 1名 プラン作成件数 0件 [2]

【主な活動】

- ・すぐに一般就労に就くことが難しい方に対し、支援付きの就労・訓練の場（あいみん食堂、あいみんサロン）の開催 10回（参加延べ人数 26人） [7]
- ・生活支援及びコミュニケーション講座の開催
日時 : 12月7日（木）13:30～16:15
講師 : NPO法人こころ塾 代表 村松つね氏
KHJ愛媛県こまどりの会 会長 太田幸伸氏
（参加者 33名）

家計改善支援事業

【事業内容】

家計のやりくりがうまくできない、家計に不安や課題がある方に対して、家計相談やの立て直しの提案等（家計の見える化）を行い、相談者自らの力で家計管理ができるように支援するとともに、早期に生活再生ができるように支援した。

【実績】 相談受付総数 3件 継続支援者数 5名
 プラン作成件数 3件 [6]

【主な活動】

- ・定期的に面会し、家計のアドバイスや支払いに関し関係機関への同行を行う。
- ・債務整理に関する相談窓口へのつなぎ
- ・家計見直しセミナーの開催

日時 : 10月5日(木) 13:30~14:45

講師 : 愛媛県金融広報アドバイザー 久保賢司氏
 (参加者 12名)

9. 心配ごと相談事業

※決算区分No.13

【事業内容】

日常生活におけるさまざまな悩みごとに、専門的見地からアドバイスを行った。

【実績】

弁護士相談 86件 [84]	向井法律事務所所属弁護士 (ボランティアセンターで 毎月第1・3水曜日)	生計(3) 職業・生業(2) 住宅(12) 家族(21) 結婚(1) 離婚(6) 財産(30) 事故(2) 苦情(6) その他(3)
行政書士相談 11件 [7]	愛媛行政書士会松山支部所属 行政書士 (ボランティアセンターで 毎月第2金曜日)	相続ほか
税理士相談 21件 [23]	四国税理士会松山支部所属 税理士 (ボランティアセンターで 毎月第2・4火曜日)	税務相談ほか

10. 高齢者見守り員設置事業

※決算区分No.14

【事業内容】

概ね 65 歳以上のひとり暮らし高齢者等に対し、定期的な見守りや相談支援を行うことで、不測の事故等を防止し、高齢者福祉の増進に努めた。また、研修会を開催し高齢者見守り員の資質向上を図った。

【実績】

1. 高齢者見守り員

見守り員数：93 名

対象者数：約 470 名 [490]

2. 活動内容等：友愛訪問

関係各機関行事等への協力

緊急時安心キットの配布

3. 定例会：各地区（伊予地区・中山地区・双海地区）で2か月に1回開催し情報交換及び関係事業の総合調整を行う。

4. 全体研修会：5月「介護保険について」

10月「ゲートキーパー養成講座」

11. ふれあい・いきいきサロン事業

※決算区分No.15

【事業内容】

地域の世話人が中心となり、集会所等を利用して高齢者のふれあいや交流の場を設け、レクリエーションや一緒に食事を楽しむことで、毎日の生活に変化をつけ、孤独感の解消を図った。

【実績】

1. サロン数等

サロン数：59 箇所 [64]

内訳：大平 2 箇所、中村 12 箇所、郡中 17 箇所、上野 10 箇所、
中山 11 箇所、双海 7 箇所

実施回数：542 回／年 [588]

参加者数：延 8,011 人（平均 14.7 人／回） [7,783]

2. 世話人研修会

- ・第1回
 開催日：8月30日
 開催場所：伊予市総合保健福祉センター
 内 容：ミカンまる体操について、サロンで出来るゲーム紹介
 参加人数：41名
- ・第2回
 開催日：2月26日、28日
 開催場所：伊予市総合保健福祉センター
 内 容：次年度の説明、ハーバリウム作り体験
 参加人数：59名

12. ボランティア活動推進事業

※決算区分No.16

【事業内容】

地域の連携感や人間関係の希薄化が問題となっている中で、様々な機関と協働して、ボランティアの振興を図り、時代を担う福祉人材の育成と、地域住民が自分らしさを活かし、自発的に地域や社会のために活動ができるよう支援した。

【実績】

1. ボランティアセンターの活動

- ・ボランティア活動の相談・援助

相談件数：7件 [5]

援助件数：7件 [3]

- ・ボランティア保険への加入手続き

福祉サービス総合補償：4件 [3]

ボランティア活動保険：28件 [32]

ボランティア行事用保険：23件 [23]

- ・ボランティア講座等の開催

バスケット講座・交流会

開催日：毎月第2土曜日（8月お休み）、11回開催

開催場所：伊予市児童センター みんなくる

目的：スポーツで共に汗を流して同じ時間を共有する中で、人と人がつながることでの地域コミュニティを形成し、その延長として、健全な地域社会を構築していくことを目的に開催した。

参加人数：延べ191名 [113]

ピアノ講座・交流会

開催日：毎月第3水曜日、12回開催

開催場所：IYO夢みらい館

目的：ピアノを通じての人と人のつながりや、演奏を通しての地域とのつながりにより生まれる喜びから人生を豊かにし、更に豊かな地域を育むことを目的に開催した。

参加人数：延べ101名 [62]

e スポーツ体験講座

開催日：12月から毎月1回、年間4回開催

開催場所：じゅらく生きがい活動センター

目的：健康寿命の延伸や社会参加を支援し、認知機能の維持や社会参加率の向上、多世代交流の促進を目的に開催した。

参加人数：延べ45名

災害ボランティア養成講座

開催日：3月13日（水）

開催場所：伊予市総合保健福祉センター

内容：「今私にできること」

簡易トイレや凝固剤の体験、凝固剤を活用したアロマづくり

参加人数：23名 [31]

・ イベント等の開催

家具転倒防止事業

（4月から関係機関等への周知などの準備が必要であったが、新型コロナウイルス感染症への感染防止策が継続中であったため中止）

伊予市社協福祉まつり「あい・愛フェスタ」

開催日：11月19日（日）

開催場所：ウェルピア伊予 ウェルホール 他

参加団体：15団体

内、活動発表・体験コーナー・式典手話通訳での参加1団体
活動発表・体験コーナーでの参加1団体

活動発表：13団体

バザー出店：2団体

体験コーナー：2団体

その他：1団体（活動発表司会進行）

・ 手話サロンの開催

開催回数

開設回数：12回（毎月第3月（祝日の場合は第2月曜日）

延参加人数：100人

・広報啓発

広報誌「ぽかりん通信」の発行（年6回）

ボランティア活動情報の掲示

ホームページなどによる情報発信とボランティアの啓発 など

・福祉教育

指導実績

講話（外部講師派遣）：1校（授業時間数3コマ）

疑似体験（車椅子）：2校（授業時間数9コマ）

疑似体験（視覚・聴覚障がい）：1校（授業時間数4コマ）

福祉用具貸出実績

高齢者疑似体験セット：1校

・ボランティア連絡協議会の運営

伊予市ボランティア連絡協議会代表者会

開催日：5月1日（月）

開催場所：伊予市総合保健福祉センター

参加人数：14団体15名

第10回広域松山圏ボランティア交流会 in 伊予市

開催日：7月15日（土）

開催場所：IYO夢みらい館

参加人数：88名

松山市13名、東温市12名、松前町11名、砥部町14名、

久万高原町15名、伊予市23名

内 容：防災運動会（防災〇×クイズ、安心・安全搬送リレー）他

伊予市ボランティア連絡協議会交流会

開催日：12月8日

開催場所：高知県

参加人数：11団体20名

・その他

エコキャップやプルタブの回収、各種研修会（Zoom）等への参加 など

2. ボランティアセンターの施設利用状況

会議室等の名称：第1活動室、第2活動室、第3活動室、録音室、集いの場

利用者数：延6,298名 [6,412]

13. じゅらく生きがい活動センター等事業

※決算区分No.17~19

【事業内容】

介護予防事業を効果的・効率的に推進するため、介護予防支援の拠点施設として地域の特性に応じた介護予防事業を提供し、併せて市民の交流・憩いの場としての施設として各種事業を実施した。

1. 介護予防の普及啓発に関する事業

- ・認知症予防「スマイルクラブ」及び機能訓練「機能アップ教室」の実施
- ・レクリエーション活動、制作活動、運動機能を維持する体操、生きがいに関する活動及勉強会の実施
- ・地域包括支援センター等との連携による「家族介護教室」の実施
- ・マッサージチェア等の利用調整とリラックスできる居場所づくり
- ・広報誌及びホームページを活用した活動予定等の情報発信

2. 一般介護予防通所サービス事業

- ・通所サービスじゅらくの実施

3. 施設及び設備の維持管理

- ・地域グループ利用の受付及び管理
- ・施設の清掃及び設備・機器類の点検

【実績】

1. じゅらく生きがい活動センター（開館日：月曜日から金曜日、祝日を除く）

開館日数 241 日、利用者数 17,272 人（1日平均 71.7 人） [16,453]

（上記の内、通所サービスについて）

毎週火曜日と木曜日に実施

実施日数 99 日、利用人数 864 人（1日平均 8.7 人） [1,012]

2. 双海生きがい活動センター（開館日：月曜日から金曜日、祝日を除く）

開館日数 241 日、利用者数 3,527 人（1日平均 14.6 人） [2,635]

3. 下灘老人憩の家（開館日：月曜日・水曜日・金曜日（祝日を除く））

開館日数 142 日、利用者数 2,509 人（1日平均 17.7 人） [2,028]

《在宅介護事業》

14. 在宅介護支援センター事業

※決算区分No.20

【事業内容】

在宅や地域生活をおくる上で援護を必要とする高齢者及びその家族等の相談に応じ、必要な保健・福祉・医療サービスが受けられるよう関係機関と連絡調整を

行うとともに、介護予防や独居高齢者等の見守り、あるいは虐待などさまざまな課題の発見及び解決に向けた支援を行った。

【実績】

相談者数： 実人数 31 人 [17] 延 35 件 [34]
相談内容： 介護保険

15. 徘徊高齢者 SOS ネットワーク（在宅介護支援センター）事業 ※決算区分No.20

【事業内容】

認知症高齢者の所在がわからなくなった場合に、伊予市、伊予警察署その他関係機関・団体等が一体となって早期発見・保護に努め、認知症高齢者を抱える家族が安心して生活できるよう支援した。

【実績】

- ・登録者数 9 人（令和 5 年 3 月末現在）[21]
（内 訳：伊予 8 人・中山 0 人・双海 1 人）[18・1・2]
- ・発動件数 1 件 [0]

17. 伊予市子育て支援ヘルパー派遣事業 ※決算区分No.22

【事業内容】

妊娠中及び出産後の母子並びに児童の養育について支援が必要である家庭に対し、家事や育児の支援を行うことにより、心身の安定と育児不安を解消し、養育者の負担軽減と安定した児童の養育を図れるようにした。

【実績】

相談－ 0 件 [1] 利用－ 0 件 [2]

18. 伊予市一般介護予防事業 ※決算区分No.23

【事業内容】

市内在住の 65 歳以上の高齢者やその支援活動に関わる方に対し、介護の入り口の前段階から予防を行い住み慣れた地域で自立した生活を送れるように、高齢者の健康と暮らしの向上を目指し、一般介護予防教室を実施した。

【実績】

認知症予防教室
実施期間： 令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月

実施場所: 伊予市総合保健福祉センター
 実施回数: 12回
 参加者数: 延 120人 [107]

《介護保険事業》

19. 居宅介護支援事業

※決算区分No.21・24

【事業内容】

介護支援専門員（ケアマネジャー）が要介護・要支援状態にある高齢者等に対し、可能な限り居宅において日常生活が送れるよう、本人や家族の希望、心身の状況に応じたケアプランを作成するとともに各種相談、介護サービス利用等の総合的な支援を行った。

主任介護支援専門員を配置し、特定事業所加算Ⅲを算定。中重度者や支援困難ケースへの積極的な対応や、専門性の高い人材の確保、医療、介護連携への積極的な取組等を総合的に実施することにより質の高いケアマネジメントを実施している。

【実績】

事業所名	介護支援専門員数	利用者数
伊予事務所	常勤 3人	実人数 129人 [115] (うち介護予防 3人) [1]

その他

- ・毎週の事業所内事例検討会及び月1回の事業所内研修の実施。
- ・年3回の他事業所合同（居宅介支援事業所中山幸梅園、居宅介護支援事業所ケアフル伊予、伊予診療所居宅介護支援）の事例検討会を実施。
- ・伊予市主催の自立支援型地域ケア個別会議に事例提供者、助言者として参加。
- ・伊予市主任ケアマネ会に参加し、研修及び情報教共有、連携を図る。
- ・伊予市在宅医療・介護連携事業推進研修会への参加。
- ・ケアマネ業務に関するテーマのオンライン研修及び研修会に適宜参加。

20. 訪問介護事業

※決算区分No.25～27

【事業内容】

介護保険にもとづく訪問介護を提供する訪問介護員を派遣する事業所です。入浴や排せつ、食事などのお世話や、身の回りの家事などを提供し、介助や援助が必要な利用者さんの自立した生活援助を行った。

【実績】

1. 伊予事務所

訪問介護員数		利用者数		派遣延時間
常勤	2人	要介護者	22人	2,864時間 [2,970]
非常勤	9人	要支援者	26人	
計	11人	総合事業対象者	1人	

2. 中山事務所

訪問介護員数		利用者数		派遣延時間
常勤	2人	要介護者	17人	4,292時間 [3,372]
非常勤	5人	要支援者	14人	
計	7人			

3. 双海事務所

訪問介護員数		利用者数		派遣延時間
常勤	2人	要介護者	31人	4,393時間 [2,856]
非常勤	10人	要支援者	22人	
計	12人			

《障害支援事業》

21. 障害者福祉サービス・地域生活支援事業

※決算区分No.28・34

【事業内容】								
身体・知的・精神障がい者（児）が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した生活を営むことが出来るよう、入浴、排せつ、食事等の介護、調理、洗濯、掃除等の家事、生活等に関する相談や助言など、生活全般にわたる援助を行った。								
【実績】								
1. 居宅介護等事業 (単位：人、回、時間)								
	延べ人数	派遣回数	身体	通院身有	家事	通院身無	同行援護	時間合計
身体障害	115	1,005	154:00	59:00	580:00	52:00		845:00
障害児	0	0						0
知的障害	163	2,185	379:30	4:00	1273:45	47:00		1704:15
精神障害	272	2,803	341:30		1808:30	119:00		2269:00
同行援護	56	308					556:00	556:00
合計	606	6,301	875:00	63:00	3662:15	218:00	556:00	5,374:15
[5,351:15]								
2. 地域生活支援事業								
障害種別	利用実人数	派遣延回数	派遣時間					
身体障害	1	3	4:00	[0:00]				
知的障害	2	43	41:00	[41:30]				
精神障害	2	131	113:30	[180:00]				

22. 障害者相談支援事業

※決算区分No.29～33

【事業内容】	
1. 障害者相談支援センター事業（伊予市委託事業）	
(1) 基幹相談支援センター等機能強化事業（障害者相談支援事業を円滑に実施し、地域の相談支援機能を強化するもの）	
<ul style="list-style-type: none"> ・専門的な知識を有する困難ケース等への対応 ・市内の事業者に対する専門的な指導、助言、人材育成等に関する業務 ・市内の事業者その他各種相談機関等の連携強化に関する業務 ・地域移行・地域定着の促進に関する業務 	
(2) 住宅入居等支援事業（賃貸契約による一般住宅への入居を希望しているが、保証人がいない等の理由により入居が困難な障がい者に対し、入居に必	

要な調整等を行う)

- (3) 障害者虐待防止、障がい者の養護者に対する支援業務

2. 伊予市障害者相談支援事業（伊予市委託事業）

- (1) 福祉サービスの利用援助
- (2) 社会資源を活用するための支援
- (3) 社会生活力を高めるための支援、社会生活訓練プログラムの実施
- (4) ピアカウンセリング
- (5) 権利擁護のために必要な援助
- (6) 専門機関の紹介
- (7) その他、障がい者の在宅生活を支えるために必要な支援

3. 地域相談支援

指定一般相談支援事業所にて、障がいを持つ方が、地域で自立して生活をするための相談支援。地域移行支援では、施設・病院などから地域へ出て自立した生活を送る支援を行い、地域定着支援では、すでに自立した人が、地域生活を続けるための支援を行う。

4. 計画相談支援

指定特定相談支援事業所にて、個々に適した障害福祉サービスを利用するための相談支援。サービス利用支援では障害福祉サービス利用開始までをサポートする支援であり、継続サービス利用支援では、利用開始した障害福祉サービスの継続をサポートする支援。

5. 障害児相談支援

指定障害児相談支援事業所にて、個々に適した障害児通所サービスを利用するための相談支援。障害児支援利用援助では、通所サービスの利用開始までをサポートする支援であり、継続障害児支援利用援助では、利用を開始した通所サービスの継続をサポートする支援。

【実績】

1. 障害者相談支援センター事業（伊予市委託事業）

○関係機関定例会の開催

- ・相談支援事業者等定例会(伊予市自立支援協議会/相談支援部会)

期 間： 令和5年4月～令和6年3月

回 数： 11回

場 所： 社協伊予事務所2階会議室

参加者： 延べ103人 [97]

内 容： 情報提供・情報共有、事例検討ほか

- ・障がい児福祉サービス事業者等定例会(伊予市自立支援協議会/障がい児支援部会)

期 間： 令和5年4月～令和6年3月

回 数： 5回

場 所： 伊予市役所4階大会議室

参加者： 延べ86人 [49]

内 容： 情報提供・情報共有・事例検討ほか

- 障がい福祉サービス等事業者研修会の開催

期 間： 令和5年7月～令和5年11月

回 数： 5回

2. 伊予市障害者相談支援事業（伊予市委託事業）

○利用者数 229人（障がい者203人、障がい児26人）[148]

○相談件数 773件（障がい者747件、障がい児26件）[690]

○支援内容及び件数

- ・福祉サービスの利用等（185）、障がいや病状の理解（40）、健康・医療（47）、不安解消・情緒安定（7）、保育・教育（17）、家族関係・人間関係（21）、家計・経済（26）、生活技術（97）、就労（134）、社会参加・余暇活動（4）、権利擁護（4）、その他（191）

3. 地域相談支援

○地域移行支援・地域定着支援

件 数 0件 実績なし [0]

4. 計画相談支援

件 数 516件（1件に対して内容が複数の場合あり）[507]

内 容 利用支援（114）、継続支援（282）、初回加算（21）、サービス提供時モニタリング加算（60）、集中支援加算（38）、居宅介護支援連携加算（1）

5. 障害児相談支援

件 数 277件（1件に対して内容が複数の場合あり）[279]

内 容 利用支援（106）、継続支援（132）、初回加算（6）、サービス提供時モニタリング加算（22）、集中支援加算（11）